

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	横山 ひとみ	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 人間心理学は、一人ひとりを異なった独自の存在とみなし、自己実現への活動を主眼とする。人間の表面に現れた行動から、内面の心理を推察する方法を駆使することを通して、行動の科学として心理学の基本的な考え方を身に着ける。発達心理学、臨床心理学など人間や自分についての理解を深め、人間に対する幅広い視点を育てる。 1. 心理学を通しての基本的な考え方を身につける						
《成績評価の方法と基準》 小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 心理学概論 ～基礎から臨床心理学まで～ ふくろう出版 新体系 看護学全書 基礎分野 心理学 メヂカルフレンド社						
《授業外における学習方法》 看護の対象はこころをもった人間なので、人間の心理に常に深く関心をもち、それに関連するメディア情報にも目を向ける						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	心理学とはどのような学問か考え、看護における必要性を述べる ことができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を 読んでおく	
	各コマに おける 授業予定	ガイダンス 心理学とは何か、心理学の歴史(行動主義心理学)について				
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	1.心理学の歴史、研究方法について概略を述べる ことができる。 2. 発達心理学の必要性について述べる ことができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を 読んでおく	
	各コマに おける 授業予定	心理学の歴史、心理学の研究法、発達心理学について				
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	1.動機付けと情動に関する理論について知り、 看護との関連について述べる ことができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を 読んでおく	
	各コマに おける 授業予定	発達心理学の続きと、動機付けと情動について				
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	1. 情動と性格に関する基本理論について 知り、看護との関連について述 べる ことができる	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を 読んでおく	
	各コマに おける 授業予定	情動と性格について				
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	1. 知能に関する基本理論について 知り、看護との関連について述 べる ことができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を 読んでおく	
	各コマに おける 授業予定	知能について				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. ストレス理論について知り、看護との関連について述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	創造性とストレスについて		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. カウンセリングと心理療法について知り、看護実践への適用について考えを述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	カウンセリングと心理療法に関して		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 人間の認知(知覚)について知り、看護実践への応用について考えを述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	知覚について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 人間の認知(感覚)について知り、看護実践への応用について考えを述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	感覚について		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. 人間の認知(記憶)について知り、看護実践への応用について考えを述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	記憶について (記憶実験を含む)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 学習理論の基礎について知り、看護実践への応用について考えることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	学習について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 人間の認知(思考)について知り、看護実践への応用について考えを述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	思考について		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 社会心理の基礎理論を知り、看護実践への応用について考えることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	社会の中の人(対人認知、対人関係の発展、対人魅力)について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 集団心理の基礎理論を知り、看護実践への応用について考えることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	心と社会(他者存在の影響、集団)について 脳と心について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 脳科学の心理学への貢献について知り、心理学での学びを日々の生活に生かすための考えについて述べることができる。	教科書 授業時配布資料	教科書の関連単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	脳と心の講義、まとめ 試験		